

コメ先物 プライスレポート〔No.31〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2014.08.08)

東京コメ(2014.08.20)

公表日：2014.08.27

項目

1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 コメ先物価格

1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2013年11月限	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限
始値(a)	14,490 (2013/05/21)	14,030 (2013/06/21)	13,840 (2013/07/22)	12,360 (2013/08/21)	12,650 (2013/09/24)	12,960 (2013/10/21)	12,530 (2013/11/21)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)
高値(b)	14,660 (2013/05/27)	14,070 (2013/06/28)	13,840 (2013/07/22)	13,120 (2013/09/03)	12,960 (2013/10/17)	12,960 (2013/10/21)	12,720 (2014/02/03)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)
安値(c)	12,190 (2013/08/23)	12,200 (2013/08/22)	12,260 (2013/08/22)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/19)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)
納会値(d)	12,290 (2013/11/20)	12,200 (2013/12/20)	12,360 (2014/01/20)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/20)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)
平均値	13,202	12,933	12,708	12,573	12,491	12,089	11,687	11,258	10,949
中央値	12,890	12,670	12,650	12,590	12,500	12,430	12,240	10,720	10,510
標準偏差	748	589	366	208	290	737	876	904	829
レンジ(b-c)	2,470	1,870	1,580	1,120	1,260	2,660	2,500	2,530	2,860
騰落額(d-a)	-2,200	-1,830	-1,480	-360	-950	-2,660	-2,310	-2,090	-2,560
騰落率(d/a)	-15.2%	-13.0%	-10.7%	-2.9%	-7.5%	-20.5%	-18.4%	-17.0%	-21.0%
営業日数	127	126	121	121	119	121	118	119	124
データ数	759	753	717	717	705	717	699	705	741

単位：円/60kg当たり

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
始値(a)	12,190 (2014/02/21)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	8,910 (2014/06/23)	8,680 (2014/07/22)
高値(b)	12,190 (2014/02/21)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	9,180 (2014/06/30)	8,690 (2014/07/22)
安値(c)	8,880 (2014/07/31)	8,340 (2014/07/31)	8,300 (2014/08/20)	8,240 (2014/08/20)	8,230 (2014/08/20)	8,220 (2014/08/20)
納会値 又は終値(d)	8,990 (2014/08/20)	8,780 (2014/08/20)	8,300 (2014/08/20)	8,240 (2014/08/20)	8,230 (2014/08/20)	8,220 (2014/08/20)
平均値	10,379	9,925	8,988	8,822	8,695	8,522
中央値	10,450	10,030	8,990	8,870	8,640	8,560
標準偏差	695	635	352	251	241	118
レンジ(b-c)	3,310	2,830	1,680	1,060	950	470
騰落額(d-a)	-3,200	-2,320	-1,680	-1,060	-680	-460
騰落率(d/a)	-26.3%	-20.9%	-16.8%	-11.4%	-7.6%	-5.3%
営業日数	124	104	84	65	42	22
データ数	741	624	504	390	252	132

〈注意〉
 2014年10月限以降は、調整額
 なしで「うるち玄米1等合格品」
 を受渡で供用が可能。

※ 上記データの算出対象期間は、2014.02.21～2014.08.20までとしている。

1 コメ先物価格

1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位:円/60kg当たり

	2013年11月限	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限
始値(a)	14,620 (2013/05/13)	14,460 (2013/06/11)	14,490 (2013/07/11)	13,890 (2013/08/12)	12,710 (2013/09/11)	13,170 (2013/10/11)	12,850 (2013/11/11)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)
高値(b)	14,960 (2013/05/14)	14,530 (2013/07/16)	14,520 (2013/07/16)	13,890 (2013/08/12)	13,260 (2013/10/07)	13,250 (2013/10/11)	12,860 (2014/01/24)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)
安値(c)	12,120 (2013/08/23)	12,110 (2013/08/22)	12,180 (2013/08/22)	12,340 (2013/08/22)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,170 (2014/03/27)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)
納会値(d)	12,790 (2013/11/08)	12,780 (2013/12/10)	12,590 (2014/01/10)	12,560 (2014/02/10)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,420 (2014/05/09)	11,090 (2014/06/10)	11,110 (2014/07/10)
平均値	13,586	13,318	13,075	12,895	12,841	12,546	12,238	11,888	11,633
中央値	13,840	12,970	12,870	12,850	12,830	12,750	12,640	11,650	11,250
標準偏差	859	720	543	249	244	505	643	675	643
レンジ(b-c)	2,840	2,420	2,340	1,550	1,560	2,060	1,690	1,910	1,930
騰落額(d-a)	-1,830	-1,680	-1,900	-1,330	-1,010	-1,980	-1,430	-1,510	-1,550
騰落率(d/a)	-12.5%	-11.6%	-13.1%	-9.6%	-7.9%	-15.0%	-11.1%	-12.0%	-12.2%
営業日数	125	126	122	121	118	120	119	119	123
データ数	747	753	723	717	699	711	705	705	735

単位:円/60kg当たり

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
始値(a)	12,680 (2014/02/12)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)
高値(b)	12,680 (2014/02/12)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)
安値(c)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/08/08)	10,070 (2014/08/08)	9,950 (2014/08/08)	9,940 (2014/08/08)	9,950 (2014/08/08)
納会値 又は終値(d)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/08/08)	10,070 (2014/08/08)	9,950 (2014/08/08)	9,940 (2014/08/08)	9,960 (2014/08/08)
平均値	11,333	11,131	10,813	10,722	10,599	10,432
中央値	11,180	11,060	10,760	10,750	10,740	10,450
標準偏差	460	214	220	235	209	187
レンジ(b-c)	2,690	1,180	1,210	1,100	860	790
騰落額(d-a)	-2,690	-1,110	-1,210	-1,100	-860	-780
騰落率(d/a)	-21.2%	-9.5%	-10.7%	-10.0%	-8.0%	-7.3%
営業日数	123	104	82	64	42	20
データ数	735	624	492	384	252	120

※ 上記データの算出対象期間は、2014.02.12～2014.08.08までとしている。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	[自] [至]	I	II	III	IV	V	VI
		2014年02月21日 2014年03月20日	2014年03月24日 2014年04月18日	2014年04月21日 2014年05月20日	2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日
2014年08月限	始値(a)	12,190	11,010	10,290	10,050	10,450	9,900
	高値(b)	12,190	11,010	10,290	10,570	10,510	9,900
	安値(c)	11,190	10,290	9,950	10,050	9,900	8,880
	終値(d)	11,190	10,290	10,050	10,450	9,900	8,990
	平均値	11,546	10,542	10,080	10,398	10,442	9,327
	中央値	11,505	10,475	10,110	10,450	10,500	9,300
	標準偏差	320	193	87	165	135	332
	月間レンジ(b-c)	1,000	720	340	520	610	1,020
	騰落額(d-a)	-1,000	-720	-240	400	-550	-910
	騰落率(d/a)	-8.2%	-6.5%	-2.3%	4.0%	-5.3%	-9.2%
2014年09月限	始値(a)		11,100	10,220	10,100	10,110	9,350
	高値(b)		11,170	10,220	10,350	10,110	9,350
	安値(c)		10,220	9,900	10,100	9,350	8,340
	終値(d)		10,220	10,100	10,110	9,350	8,780
	平均値		10,691	10,010	10,194	9,932	8,869
	中央値		10,680	10,000	10,190	9,980	8,940
	標準偏差		223	88	56	150	319
	月間レンジ(b-c)		950	320	250	760	1,010
	騰落額(d-a)		-880	-120	10	-760	-570
	騰落率(d/a)		-7.9%	-1.2%	0.1%	-7.5%	-6.1%
2014年10月限	始値(a)			9,980	9,300	8,830	8,810
	高値(b)			9,980	9,310	9,060	8,810
	安値(c)			9,200	8,830	8,710	8,300
	終値(d)			9,300	8,830	8,810	8,300
	平均値			9,444	9,093	8,913	8,551
	中央値			9,450	9,150	8,980	8,610
	標準偏差			126	179	118	157
	月間レンジ(b-c)			780	480	350	510
	騰落額(d-a)			-680	-470	-20	-510
	騰落率(d/a)			-6.8%	-5.1%	-0.2%	-5.8%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2014年8月20日基準、大阪コメは2014年8月8日基準で、過去6ヵ月間を統計の対象としています。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年02月21日 2014年03月20日	2014年03月24日 2014年04月18日	2014年04月21日 2014年05月20日	2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日
2014年11月限	始値(a)				9,300	8,830	8,710
	高値(b)				9,300	9,160	8,710
	安値(c)				8,830	8,710	8,240
	終値(d)				8,830	8,710	8,240
	平均値				9,031	8,905	8,529
	中央値				9,045	8,880	8,550
	標準偏差				127	136	120
	月間レンジ(b-c)				470	450	470
	騰落額(d-a)				-470	-120	-470
	騰落率(d/a)				-5.1%	-1.4%	-5.4%
2014年12月限	始値(a)					8,910	8,680
	高値(b)					9,180	8,680
	安値(c)					8,500	8,230
	終値(d)					8,680	8,230
	平均値					8,891	8,517
	中央値					8,900	8,540
	標準偏差					182	117
	月間レンジ(b-c)					680	450
	騰落額(d-a)					-230	-450
	騰落率(d/a)					-2.6%	-5.2%
2015年01月限	始値(a)						8,680
	高値(b)						8,690
	安値(c)						8,220
	終値(d)						8,220
	平均値						8,522
	中央値						8,560
	標準偏差						118
	月間レンジ(b-c)						470
	騰落額(d-a)						-460
	騰落率(d/a)						-5.3%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.0221～2014.08.20までとしている。

〔注意〕
 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米1等合格品」を受渡で供用が可能。

(期間VI)

- ・2014年8月限の月間レンジは1,020円でした。このことから一か月間の最大差損益は、建玉1枚で10.2万円(1,020円×100倍)と計算されます。
- ・限月間価格差を見ると、9月限と調整額なしで平成26年産うるち玄米1等合格品が受渡し可能な10月限の価格差は最も大きく480円の逆ザヤとなっています。

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年02月12日	2014年03月11日	2014年04月11日	2014年05月12日	2014年06月11日	2014年07月11日
		2014年03月10日	2014年04月10日	2014年05月09日	2014年06月10日	2014年07月10日	2014年08月08日
2014年08月限	始値(a)	12,680	11,630	11,260	11,240	11,080	11,080
	高値(b)	12,680	11,690	11,260	11,240	11,080	11,080
	安値(c)	11,630	10,950	11,130	11,080	11,080	9,990
	終値(d)	11,630	11,260	11,240	11,080	11,080	9,990
	平均値	12,271	11,358	11,161	11,218	11,080	10,964
	中央値	12,190	11,290	11,130	11,220	11,080	10,940
	標準偏差	340	279	51	30	0	118
	月間レンジ(b-c)	1,050	740	130	160	0	1,090
	騰落額(d-a)	-1,050	-370	-20	-160	0	-1,090
	騰落率(d/a)	-8.3%	-3.2%	-0.2%	-1.4%	0.0%	-9.8%
2014年09月限	始値(a)		11,630	11,280	11,220	11,060	11,060
	高値(b)		11,700	11,280	11,220	11,060	11,060
	安値(c)		10,960	11,050	11,060	11,060	10,520
	終値(d)		11,280	11,220	11,060	11,060	10,520
	平均値		11,370	11,121	11,198	11,060	10,881
	中央値		11,310	11,110	11,200	11,060	10,850
	標準偏差		276	80	30	0	109
	月間レンジ(b-c)		740	230	160	0	540
	騰落額(d-a)		-350	-60	-160	0	-540
	騰落率(d/a)		-3.0%	-0.5%	-1.4%	0.0%	-4.9%
2014年10月限	始値(a)			11,280	11,050	10,760	10,760
	高値(b)			11,280	11,050	10,760	10,760
	安値(c)			10,850	10,760	10,760	10,070
	終値(d)			11,050	10,760	10,760	10,070
	平均値			11,031	10,955	10,760	10,519
	中央値			10,975	10,950	10,760	10,540
	標準偏差			124	62	0	158
	月間レンジ(b-c)			430	290	0	690
	騰落額(d-a)			-230	-290	0	-690
	騰落率(d/a)			-2.0%	-2.6%	0.0%	-6.4%

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年02月12日	2014年03月11日	2014年04月11日	2014年05月12日	2014年06月11日	2014年07月11日
		2014年03月10日	2014年04月10日	2014年05月09日	2014年06月10日	2014年07月10日	2014年08月08日
2014年11月限	始値(a)				11,050	10,800	10,750
	高値(b)				11,050	10,800	10,750
	安値(c)				10,790	10,750	9,950
	終値(d)				10,800	10,750	9,950
	平均値				10,943	10,757	10,439
	中央値				10,930	10,750	10,460
	標準偏差				63	16	191
	月間レンジ(b-c)				260	50	800
	騰落額(d-a)				-250	-50	-800
	騰落率(d/a)				-2.3%	-0.5%	-7.4%
2014年12月限	始値(a)					10,800	10,740
	高値(b)					10,800	10,740
	安値(c)					10,740	9,940
	終値(d)					10,740	9,940
	平均値					10,753	10,429
	中央値					10,750	10,450
	標準偏差					19	191
	月間レンジ(b-c)					60	800
	騰落額(d-a)					-60	-800
	騰落率(d/a)					-0.6%	-7.4%
2015年01月限	始値(a)						10,740
	高値(b)						10,740
	安値(c)						9,950
	終値(d)						9,960
	平均値						10,432
	中央値						10,450
	標準偏差						187
	月間レンジ(b-c)						790
	騰落額(d-a)						-780
	騰落率(d/a)						-7.3%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.02.12～2014.08.08まで。

(期間VI)

- ・2014年8月限の月間レンジは1,090円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で5.45万円(1,090円×50倍)と計算されます。
- ・VI期(7/11～8/8)の騰落額を見ると、殆ど値動きの見られなかったV期(6/11～7/10)と打って変わり、当限である8月限が1,090円、その他の限月も540～800円の大幅下落となりました。

1 コメ先物価格

1.5 相関係数

東京コメ

価格相関

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
2014年08月限						
2014年09月限	0.9170					
2014年10月限	0.5661	0.7650				
2014年11月限	0.8263	0.8900	0.9596			
2014年12月限	0.8460	0.8411	0.8811	0.9791		
2015年01月限	0.7525	0.6378	0.8509	0.9912	0.9919	

騰落率相関

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
2014年08月限						
2014年09月限	0.8315					
2014年10月限	0.4136	0.4132				
2014年11月限	0.4269	0.3962	0.7819			
2014年12月限	0.3516	0.3324	0.7418	0.9059		
2015年01月限	0.6211	0.5540	0.6198	0.9823	0.9838	

※1. 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2014.08.20以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2. 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米1等合格品」を受渡で供用が可能。

大阪コメ

価格相関

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
2014年08月限						
2014年09月限	0.9547					
2014年10月限	0.8261	0.9134				
2014年11月限	0.8503	0.9726	0.9938			
2014年12月限	0.7658	0.9610	0.9934	0.9998		
2015年01月限	0.7493	0.9064	0.9912	0.9998	0.9998	

騰落率相関

	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限
2014年08月限						
2014年09月限	0.8401					
2014年10月限	0.7960	0.9348				
2014年11月限	0.8643	0.8968	0.9518			
2014年12月限	0.8714	0.9202	0.9649	0.9979		
2015年01月限	0.8729	0.9195	0.9674	0.9992	0.9992	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2014.08.08以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ		大阪コメ
	2014年9月限迄	2014年10月限以降	
平均値	10,578	8,824	11,247
中央値	10,450	8,810	11,160
最頻値	10,450	9,000	11,250
標準偏差	793	322	577
最高値	12,280	9,680	12,680
最低値	8,340	8,220	9,940

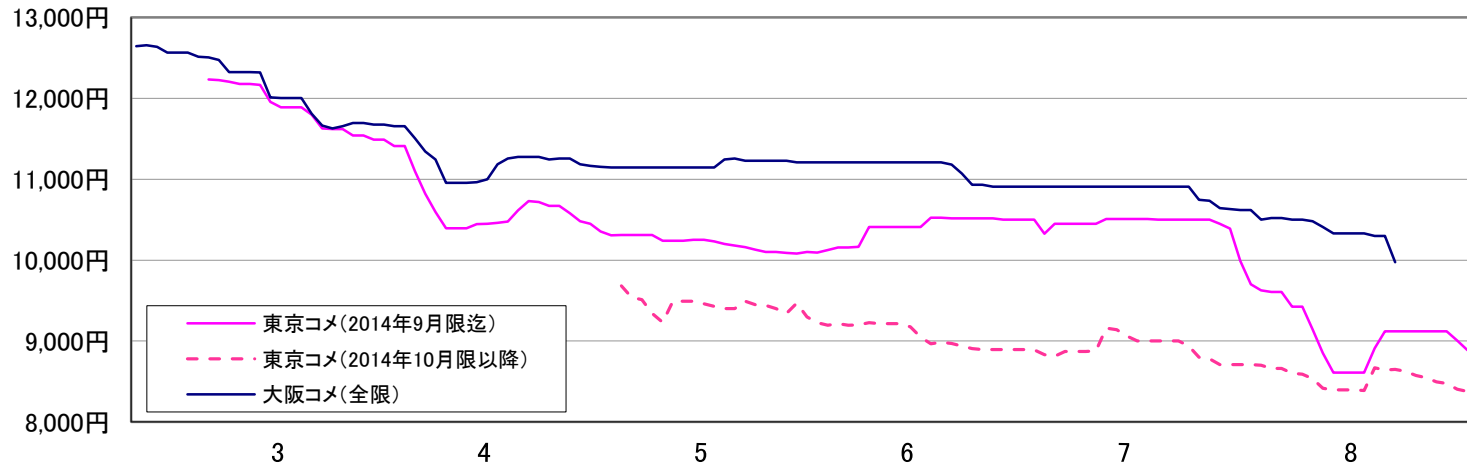
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.08.20以前、
大阪コメ:2014.08.08以前)の帳入値に基づき作成したものの。

②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
14.8月限	0.8453	0.1511
14.9月限	0.7444	0.1590
14.10月限	0.8871	0.1196
14.11月限	0.8703	0.0130
14.12月限	0.7597	0.1054
15.1月限	0.1930	0.0045

※ 上表は、2014.02.21~2014.08.08の帳入値に基づき作成したものの。

コメ先物価格(中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.08.20以前、
大阪コメ:2014.08.08以前)の帳入値に基づき作成したものの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

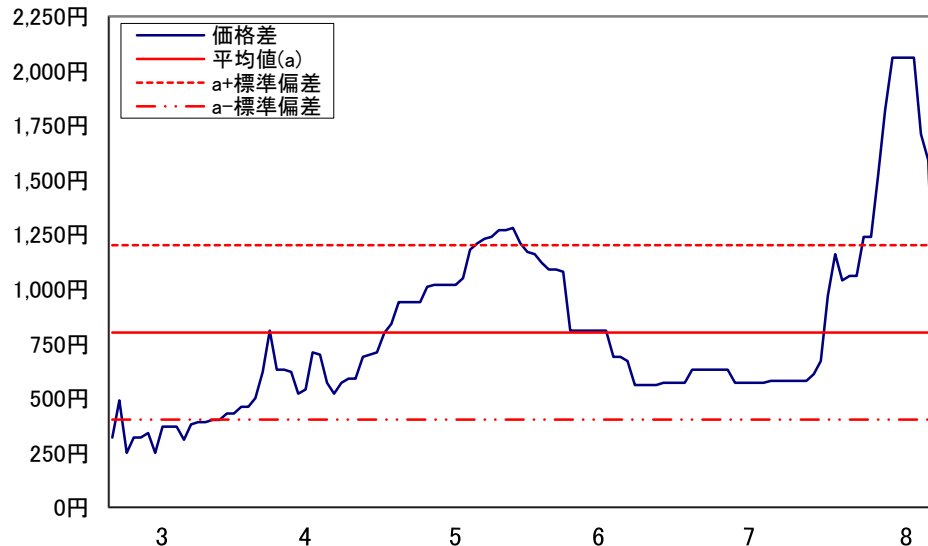
同一限月間価格差の基礎データ

単位:円

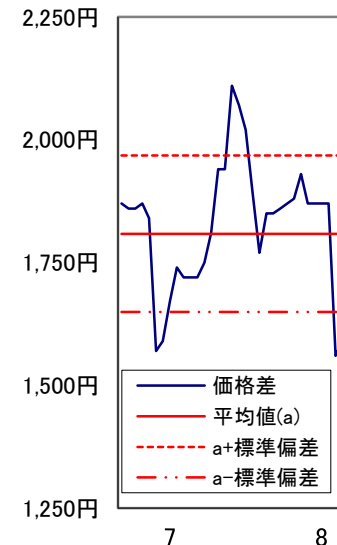
	14.8月限	14.9月限	14.10月限	14.11月限	14.12月限	15.1月限
平均値	801	1,081	1,755	1,815	1,809	1,772
中央値	650	1,065	1,760	1,850	1,860	1,845
最頻値	570	1,080	1,760	1,870	1,870	1,860
標準偏差	399	490	179	115	159	167
最高値	2,060	2,510	2,180	1,950	2,110	1,910
最低値	250	190	1,340	1,290	1,290	1,310

※ 上表は、2014.08.08時点に建っている6限月の帳入値(直近6ヵ月)に基づき作成したものです。

1番限(2014年8月限)の価格差推移



5番限(2014年12月限)の価格差推移



東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は801円で、その中心から±399円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも190円拡大しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

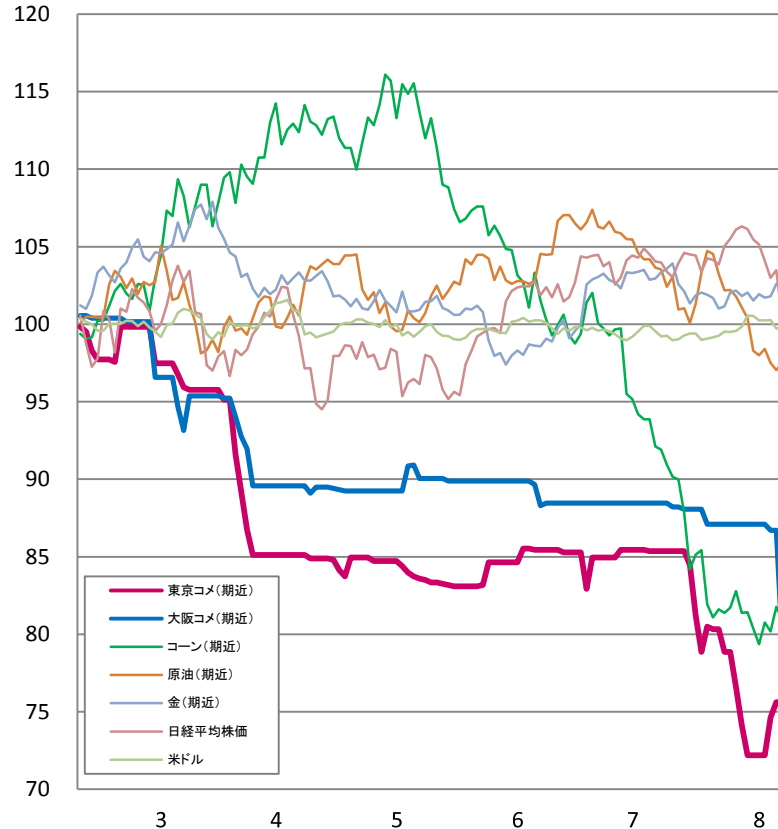
※スプレッド取引
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

※ グラフは、2014.08.08時点の一代の帳入値に基づき作成したものです。

3 投資商品との比較

3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2014.02.10=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2014.08.08以前)の帳入値に基づき作成したものである。
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.9158						
③CMEコーン(期近)	0.3839	0.2877					
④CME原油(期近)	-0.0112	-0.1634	0.0187				
⑤東京金(期近)	0.5153	0.4526	0.0548	-0.2842			
⑥日経平均株価	-0.2452	-0.2659	-0.7565	0.1926	-0.0035		
⑦米ドル	0.1327	0.1690	0.2166	-0.2979	0.0665	0.1423	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.1447						
③CMEコーン(期近)	-0.1213	-0.0053					
④CME原油(期近)	-0.0548	-0.1290	0.0696				
⑤東京金(期近)	-0.0728	-0.0116	0.0674	-0.0010			
⑥日経平均株価	0.0238	0.2148	-0.0715	-0.1314	-0.0021		
⑦米ドル	-0.0124	-0.0190	0.0177	-0.1204	-0.1163	0.3409	

※ 上記データの算出対象期間は、2014.02.12~2014.08.08までとしている。

左グラフ(直近6ヶ月間の価格水準)を見ると、半年間で東京コメは24%、大阪コメは20%程度の下落がそれぞれ確認されます。また、原油・金・日経株価。米ドルは終始±5ポイント程度の範囲内の変動でしたが、コメとコーンは大きく下落しています。

上表の相関を見ると、東京コメと大阪コメはプラス、コーンと日経株価はマイナスの強い関係性を示していますが、その他の商品間の関係性は全体的に弱い結果となりました。

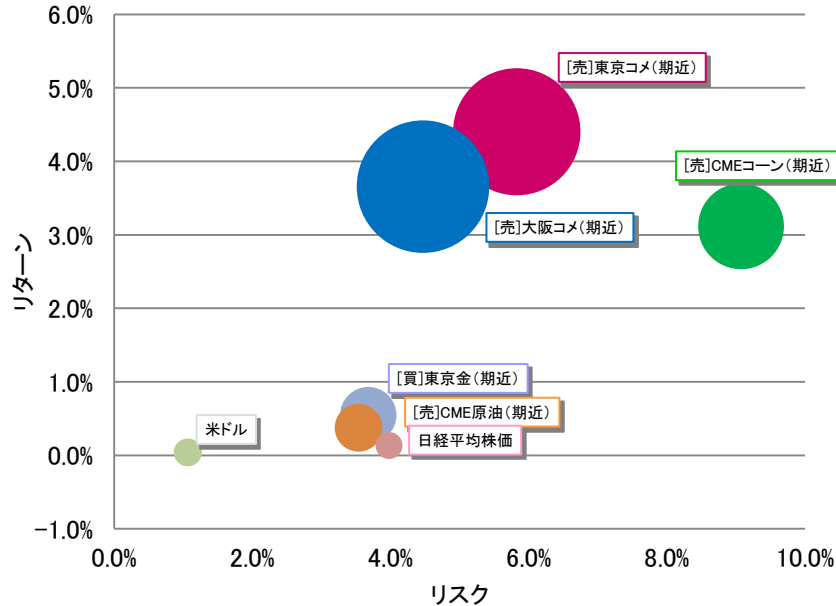
上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



リスク・リターンの関係(データ)

商品	リターン	リスク	シャープR
[売]東京コメ(期近)	4.403%	5.825%	0.756
[売]大阪コメ(期近)	3.657%	4.470%	0.818
[売]CMEコーン(期近)	3.114%	9.073%	0.343
[売]CME原油(期近)	0.376%	3.536%	0.106
[買]東京金(期近)	0.547%	3.677%	0.149
日経平均株価	0.134%	3.977%	0.034
米ドル	0.039%	1.066%	0.037

左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープR)の大きさを表しています。(円が大きいほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、大阪コメ、東京コメ、コーンの順であることが分かります。

右下表は、2014年08月08日を基準とした期間騰落率を表しています。

1ヶ月の騰落率を見ると、コメは東京・大阪ともに10%以上の下落となりました。

コーンも10%強の続落となり、米ドル以外の商品は全て小幅に下落しました。

直近の期間騰落率(基準日:2014.08.08)

商品	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
東京コメ(期近)	-11.4%	-9.7%	-24.4%	-26.5%
大阪コメ(期近)	-10.1%	-12.5%	-20.5%	-23.2%
コーン(期近)	-11.0%	-30.0%	-19.1%	-24.1%
原油(期近)	-4.8%	-2.9%	-2.5%	-5.9%
金(期近)	-0.6%	2.2%	3.0%	5.9%
日経平均株価	-2.9%	4.1%	0.4%	8.5%
米ドル	0.5%	0.5%	-0.3%	5.7%

※リスク・リターンの関係について

- 1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- 算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- 結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$

参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2014年8月7日公表分

			今月の 数値	前月からの 増減
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	21	-1
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	22	-4
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	28	-2
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	23	-5

[DI 調査結果へのリンク先はこちら](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)
 →[HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOUSA/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)

※ DIの見方

需給動向: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

米価水準: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

(1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。

(2) 調査期間:
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

(3) DIの算出方法:
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

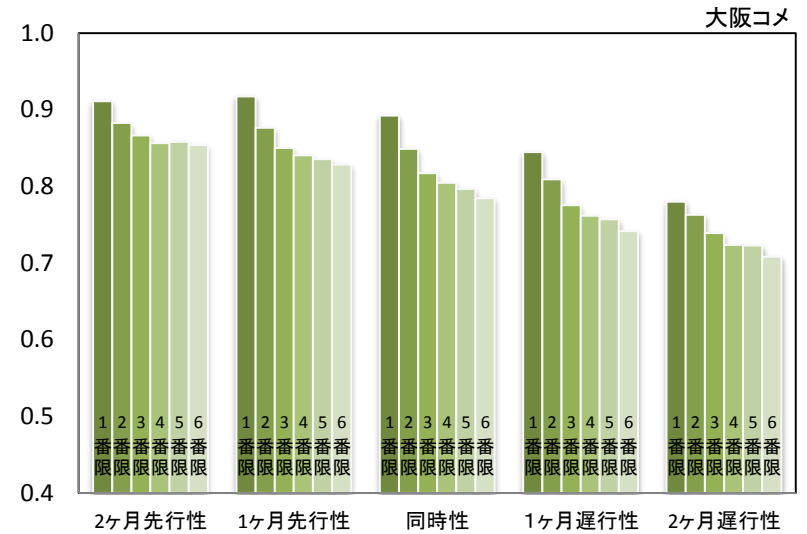
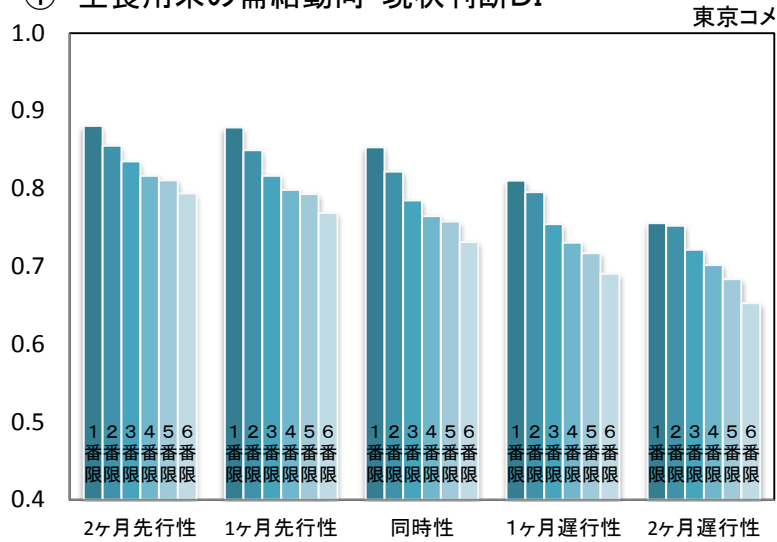
【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

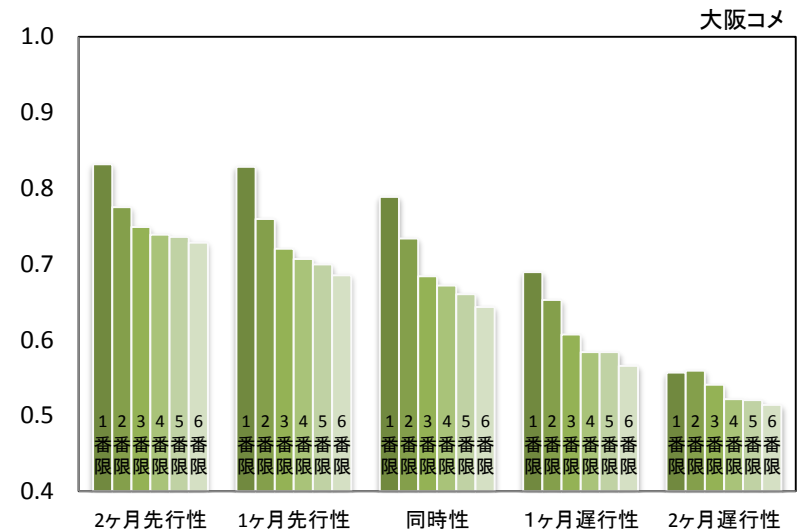
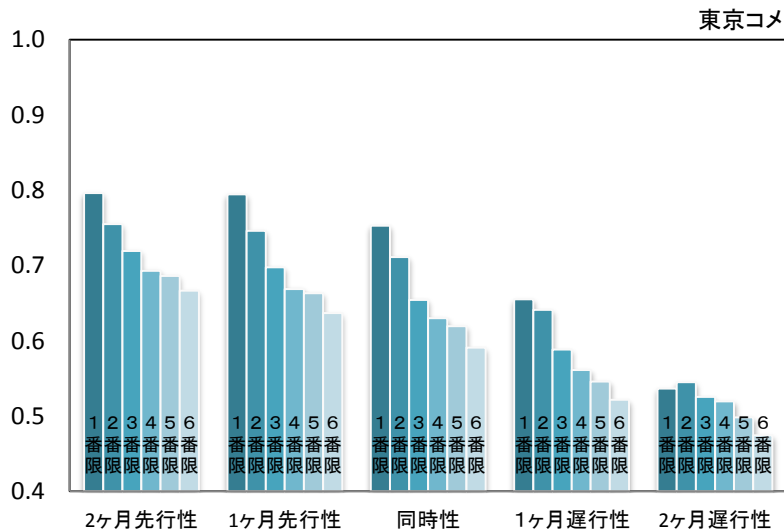
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

参考2: DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

① 主食用米の需給動向・現状判断DI

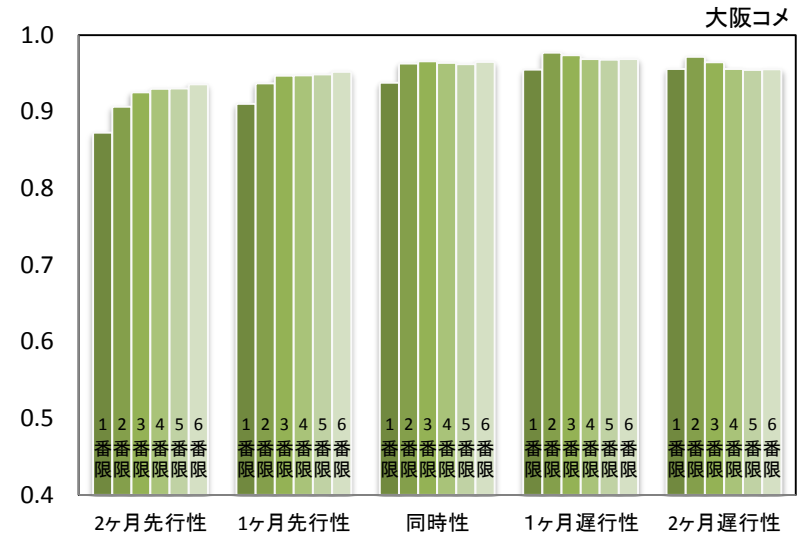
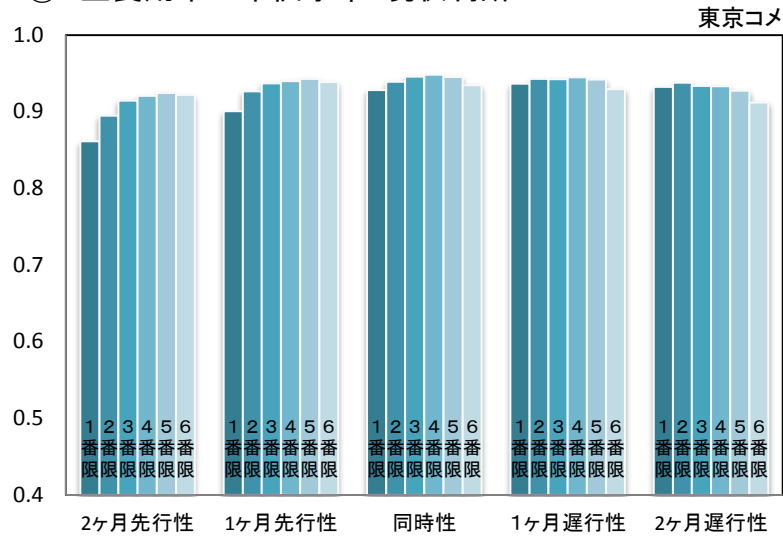


② 主食用米の需給動向・見通し判断DI(向こう3ヶ月)

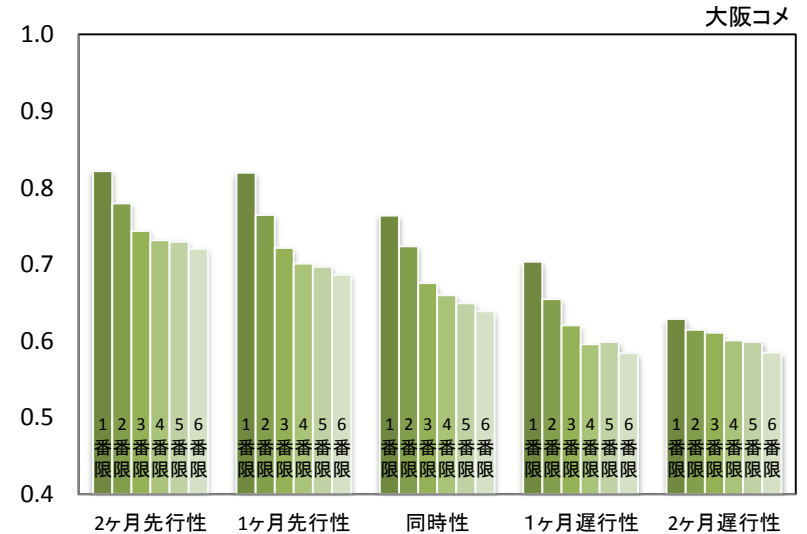
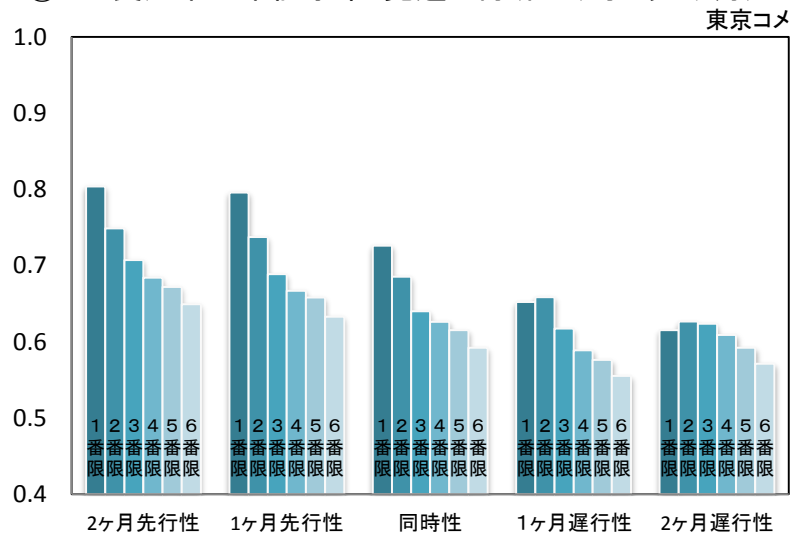


参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上記の表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したものの。

2.上表は2012年4月から2014年3月迄の期間を基準(同時性)として算出したもの。

参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

※相関の見方について

相関とは、二者間の関係性の密度を表します。例えば、DIの値が高くなればコメ先物価格も上がることを正の相関といい、プラス1に近いほど強い関係性を示します。又、逆にDIの値が高くなればコメの先物価格が逆に下がることを負の相関といい、これもマイナス1に近いほど強い関係性を示します。

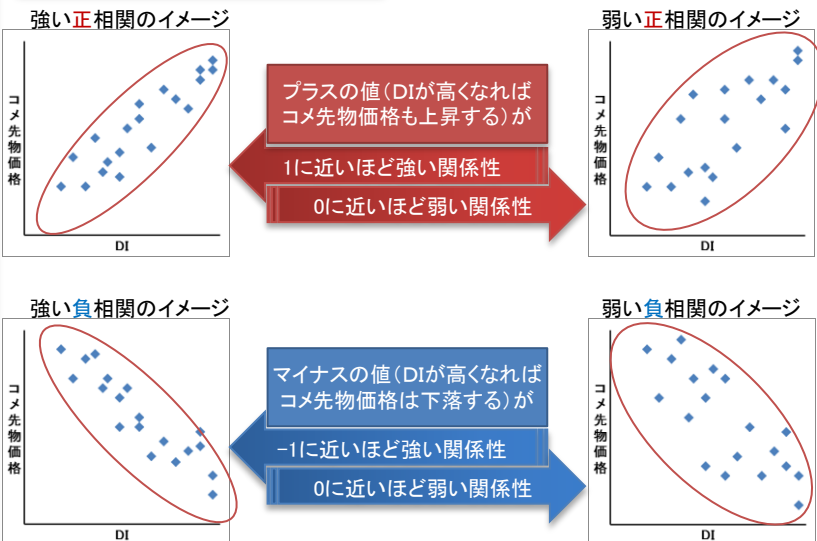
※時差(先行性・同時性・遅行性)について

- (1) 先行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月先行していること。
- (2) 同時性: DIの変動とコメ先物価格の変動がほぼ同時期に発生していること。
- (3) 遅行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月遅行していること。

例えば・・・

DIと東京コメの時差相関で同時性と先行性を比較した結果、先行性の方が係数が高い場合(正の相関とする)は、東京コメに対しDIは1~2ヶ月程先行した動きを示す傾向があると解釈します。

相関の数値が表わす関係性



時差相関のデータ対象期間

